

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例858

発生場所	病室	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）	—		
関連したもの	窓、棚、カーテン	発生内容の分類	B. 物の性能のリスク
		不明	
		火災	

発生内容

凹面鏡による収斂火災の発生

概要

14時頃、担当看護師がバイタルサイン測定のために訪室した際、焦げ臭いにおいがしたが、原因わからずそのまま退室する。16時30分のラウンド時カーテンが焦げていることに気がついた。午後から日差しが強くカーテンを閉めていた、床頭台においてあった患者の鏡（凹面鏡付）に日差しが反射し焦げてしまったとおもわれる。

要因

3月の西側の病棟で、窓際の病床で起きた事案であり、季節による日射角度と患者が持ち込んだ鏡（凹面鏡）が要因となった。

対策

収斂火災の注意喚起を院内ポータルサイトを通し職員に向けて発信。看護部へも周知し、患者周囲、環境整備での注意喚起を行った。

参照